

サザンクロスルータシステム「AR260S V2」  
バージョンアップ手順書

## 目次

1バージョンアップ .....	3
1.1ダウンロードモジュールの展開 .....	3
1.2バージョンアップの実行 .....	4

## 1. バージョンアップ

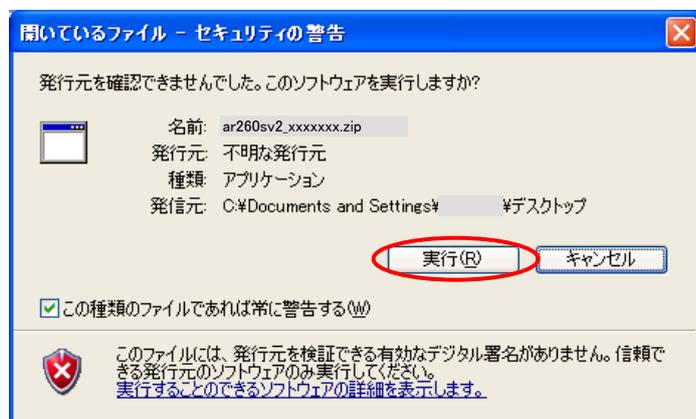
### 1.1 ダウンロードモジュールの展開

- 1 最新のソフトウェアセット(ファームウェアファイルやパッチファイル)を Web ページから入手し、設定用 PC のデスクトップに保存します。

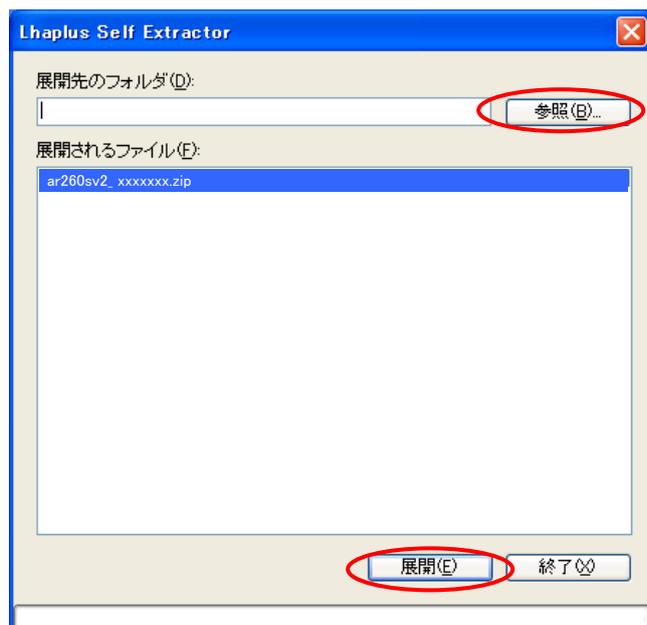
最新のファームウェアインストーラーは、弊社Webページからダウンロードできます。

NTT東日本 : <http://web116.jp/ced/support/version/index.html>  
NTT西日本 : <http://www.ntt-west.co.jp/kiki/download/business/index.html>

- 2 手順 1 で保存したソフトウェアセット (ar260sv2\_xxxxxxx.zip) をダブルクリックし、「実行」ボタンをクリックします。



- 3 「参照」ボタンをクリックして展開先のフォルダを指定し、「展開」ボタンをクリックします。



## 1.2 バージョンアップの実行

- 1 設定用 PC をルータの LAN ポートに接続します。設定用 PC のネットワークアドレスをルータと合わせてください。
- 2 設定用 PC の Internet Explorer\* を起動し、アドレスに「http://(AR260S V2 の IP アドレス)」を入力して「移動」をクリックしてください。

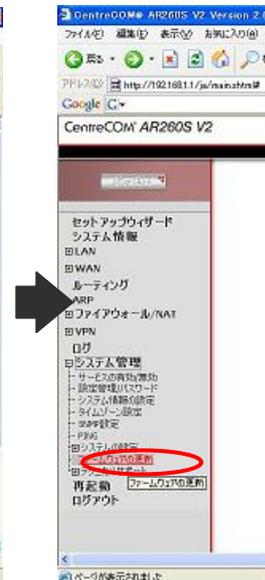
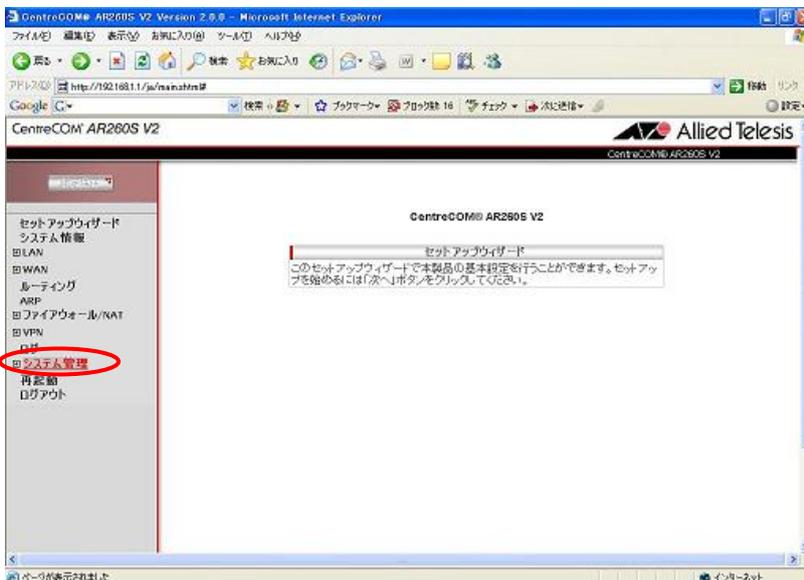


\* Windows 版の Internet Explorer 6 以上をご使用ください。

- 3 次のダイアログボックスが表示されたら、「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、「OK」をクリックしてください。



- 4 メニューから「システム管理」->「ファームウェアの更新」の順にクリックします。



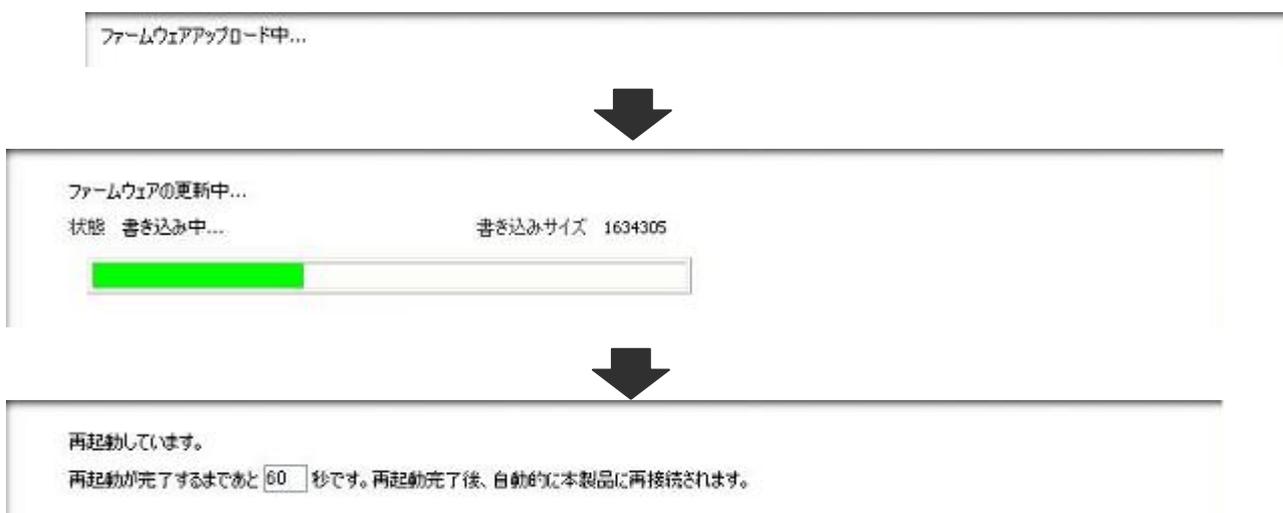
- 5 「参照」ボタンをクリックして、手順 3 で展開したファームウェアファイルを指定し「開く」ボタンをクリックします。



- 6 「ファームウェア更新後、自動的に再起動する」にチェックを入れ、「適用」ボタンをクリックします。



- 7 ファームウェアインストール中であることを示す画面が表示され、インストール完了と再起動までに必要な時間がカウントダウンされます。カウントダウンが終了するまでしばらくお待ちください。

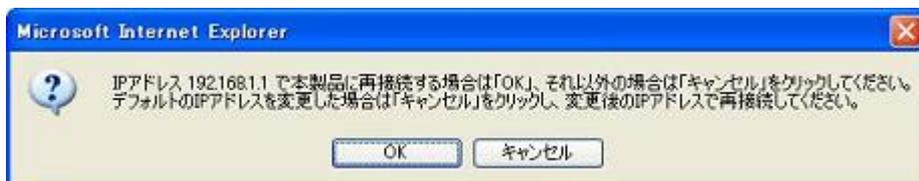


ファームウェア更新中に電源をオフにすることやケーブルの抜き差しはしないでください。

- 8 カウントダウンが終了すると、以下のダイアログが表示されます。ルータの IP アドレスを変更していない場合は「OK」ボタンをクリックします。「OK」ボタンをクリックした場合は、自動的にルータに再接続されます。

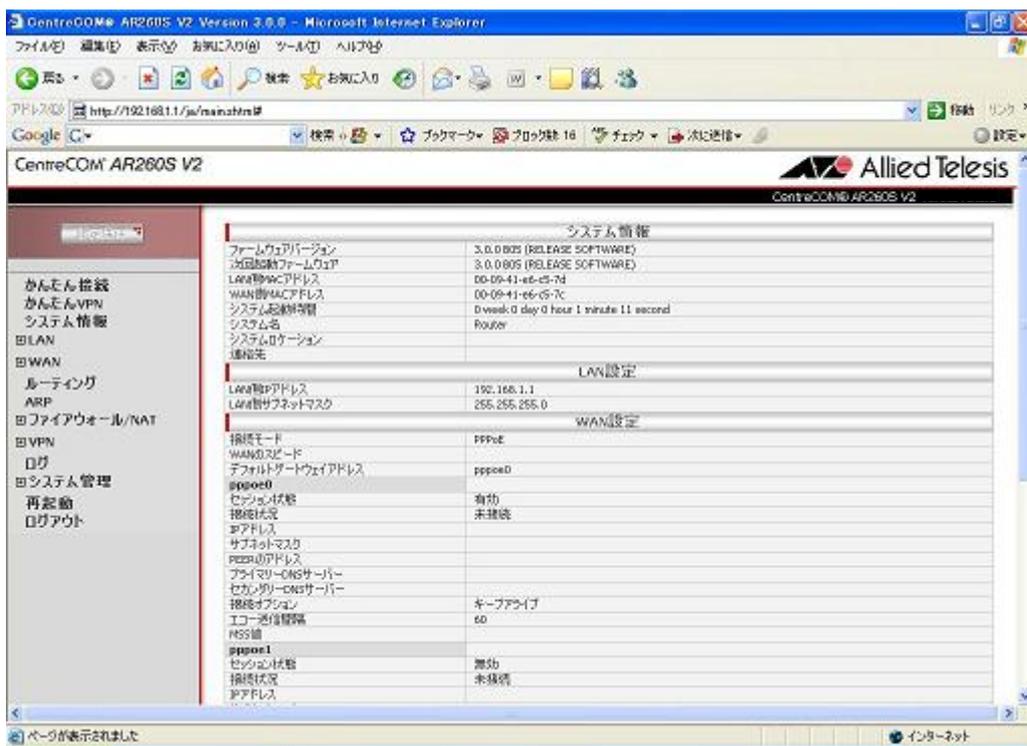
IP アドレスを変更した場合は「キャンセル」ボタンをクリックします。

「キャンセル」ボタンをクリックした場合は、変更後の IP アドレスを指定して手動でルータに再接続する必要があります。



変更後の本製品の IP アドレスが、接続するコンピュータと異なるサブネットになる場合、本製品に接続できなくなります。必要に応じて設定用 PC の TCP/IP 設定も変更してください。

- 9 再起動後、以下の画面が表示されます。



本製品に設定した情報は、ファームウェア更新後も引き継がれます。

10 システム時刻を再設定します。

メニューから「システム管理」→「タイムゾーン設定」の順にクリックします。



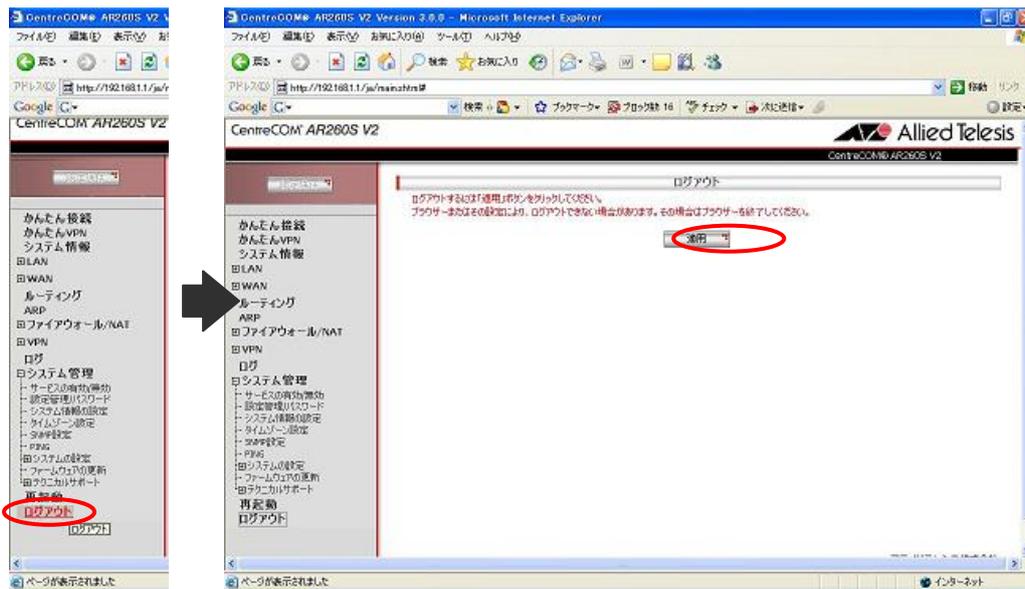
ログの管理のためには、本製品が正確な時間を保持している必要があります。

本製品を再起動すると、保持時間は「2001-01-01 9:00:00」に戻ります。

11 各パラメーターを設定し「適用」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'Time Zone Setting' and 'SNTP Service Setting' pages in the CentreCOM AR260S V2 web interface. The 'Date' field is set to 2001-01-01 and the 'Time' field is set to 9:42:53, both circled in red. The 'Time Zone' is set to (GMT+09:00) 東京、大阪、札幌、ソウル、ヤクーツク. The 'SNTP Service Setting' page shows four SNTP servers with IP addresses: 133.243.238.243, 133.243.238.244, 210.173.160.27, and 210.173.160.57. The update interval is set to 60 minutes. The 'Send IP Address' is set to 'Automatic Selection' and the interface is set to 'eth0'. The 'Apply' button is highlighted.

12 以上で設定は完了です。メニューから「ログアウト」をクリックし、「適用」ボタンをクリックします。



13 以下のダイアログが表示されたら「はい」ボタンをクリックします。



15 以上でバージョンアップ作業は完了です。